高萩市(たかはぎし)

市章等

〒 318−8511

〈住所〉高萩市本町一丁目100番地1

⟨e-mail⟩ soumu@city.takahagi.lg.jp

類型 I-1 地方公共 082147 面積 193.65 k㎡

地域指定 一部事務組合加入事業 公営企業
辺地(一部区域) 公共下水道 工業用水道 農業共済 法適用(上水 工水)
山振(一部区域) 滞納処分等 退職手当 消防食じ物
特定農山村 つ金 交通共済 消防炎害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理

<行政組織>

①長等(平成25年5月1日現在)

長	くさま よしお 草間 吉夫 (46 歳)	任 期	平成26年3月1日	
		就任回数	2 期目	
副市長		小島 隆史		

②議会(平成25年5月1日現在)

議	長	吉川 道隆		副議長		今川 敏宏			
任	期	平成27年11月22日	条例定	E数	16	人	現議員数	16	人
党派	16 別	公明2人, 民主1	 人. 共產	[1人	. 無瓦	斤属1	2人		

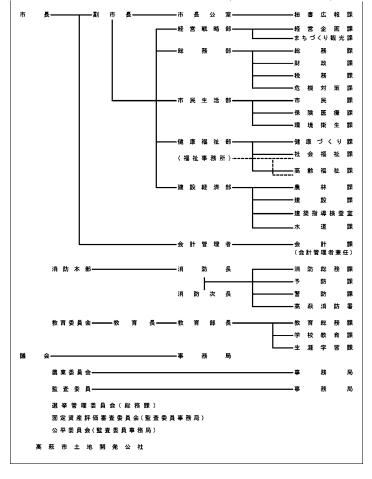
③職員数(平成24年4月1日現在)

(人)

全職員数	普通会計関係	普通会計関係				
310	281	172		281 172		29
一般行政職の 平均給料月額	3,272 百円	ラスパイ レス指数	102.7	参考值 ※	94.9	
全職員数	平成21年4月1日	平成22年4月1日		平成23年4月1日		
の推移	321	;	309	310		

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成25年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年11月23日 市制施行 昭和32年 7月 1日 境界変更 北茨城市の一部 昭和63年 6月 1日 境界変更 北茨城市の一部 平成10年10月 1日 境界変更 北茨城市の一部

②地勢・風土等

茨城県の北東部に位置し、東は太平洋に面し、西は多賀山地が連なり、その間を花貫川と関根川が流れて渓谷をつくっており、これらの海や山の自然景観は県の自然公園に指定されている。

また、北部は福島県東白川郡塙町と茨城県北茨城市に接している。東京からは約150kmで、常磐自動車道を利用して約2時間の距離に位置する。

市域の総面積は193.65k㎡。県土の3.2%を占める。市域の 約85%が山林原野等で、農耕地面積は1,065ha。

③人口•世帯数

12	\triangle		常住人口		
区分		平成12年	平成17年	平成22年	(平成25年4月1日)
	男	17,046	16,113	15,161	14,684
스	女	17,556	16,819	15,856	15,311
_	合計	34,602	32,932	31,017	29,995
世春	帯数	11,820	11,721	11,661	11,658

④有権者数(平成25年3月2日現在) ⑤老齡人口割合 (H25.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	老齢人口割合
	12,761	13,237	25,998	27.0 %

<産業・経済>

①生産・所得(平成22年度)

市町村内総生産	1,160 億円	就業者1人当り	8,988 千円
住民所得	810 億円	人口1人当り	2,610 千円

②産業構造

(百万円・人)

区分	総生産額(平	総生産額(平成22年度)			就業人口(平成22年国調)		
第1次	862	0.7	%	583	4.1	%	
第2次	56,462	48.7	%	5,496	38.8	%	
第3次	58,038	50.1	%	7,894	55.8	%	
総額・総数	115.957			14.159	_		

③農業・工業・商業

(人・百万円)

農業	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
(平成22年2月1日)	783	142	704
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H23.1.1~12.31)
(平成24年2月1日)	62	3,064	98,433
卸•小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
(平成24年2月1日)	326	2,307	36,882

④特産物

高戸味噌、つるつき高萩いちご、爺杉ボールペン・シャーペン・万年筆、爺杉ストラップ、八千代おこし、高萩せんべい、愛娘みそ、めしどろぼうさん、元禄まんじゅう、宝来納豆ふるさと自慢、はぎまろクッキー、花貫ゆず味噌、はぎまろワッフル

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成22年度決算	平成23年度決算	増減率
歳入	18,255,215	15,537,299	△ 14.9
歳出	17,626,709	14,276,271	△ 19.0
形式収支	628,506	1,261,028	-
実質収支	527,908	477,284	_
単年度収支	92,246	△ 50,624	_
実質単年度収支	132,214	△ 15,165	-

②主な歳入・歳出(平成23年度)

(百万円・%)

	_ 0.,		· ~~~ `	1 1220-1	~		
	Σ	ζ :	分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳	,	λ.		15,537	_	△ 2,718	△ 14.9
	地方	7税		4,255	27.4	Δ7	△ 0.2
	地方	交行	寸税	4,602	29.6	1,782	63.2
	国庫	支上	出金	1,887	12.1	△ 27	△ 1.4
	地方	債		1,101	7.1	△ 5,071	△ 82.2
		うち	臨財債費	595	3.8	_	_
		その	の他	3,691	23.8	_	_
		うち	繰入金	80	0.5	_	_
歳	Ł	Ħ		14,276	_	△ 3,350	△ 19.0
	義務	的約	圣費	6,553	45.9	292	4.7
		人作	‡費	2,514	17.6	73	3.0
		扶郥	力費	2,072	14.5	74	3.7
		公債	責費	1,966	13.8	145	8.0
	投資	的約	圣費	2,049	14.4	_	_
		普通	建設事業費	1,008	7.1	△ 1,100	△ 52.2
			うち補助	447	3.1	△ 737	△ 62.3
			うち単独	536	3.8	△ 364	△ 40.4
	その)他(り経費	5,675	39.8	_	_
		うち	5繰出金	1,793	12.6	_	_

③主要指標(平成23年度)

•健全化判断基準

実質赤字比率	_	%	(13.92)
連結実質赤字比率	_	%	(18.92)
実質公債費比率	16.0	%	(25.0)	[10.4]
将来負担比率	147.6	%	(350.0)	[63.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成22年度~平成24年度)	0.575		[0.693]
経常収支比率	98.3	%	[88.0]
標準財政規模(平成24年度)	7,308	百万円	[14,930]
地方債現在高(A)	17,253	百万円	[22,514]
債務負担行為支出予定額(B)	1,686	百万円	[2,886]
積立金現在高(C)	2,364	百万円	[5,921]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	16,575	百万円	[19,479]

※1 ()は早期健全化基準,[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成23年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値	
市町村民税・個人	1,410,156	1,278,354	90.7	
(構成比)	(30.5)		[89.5]	
市町村民税・法人	363,198	357,881	98.5	
(構成比)	(7.8)	(8.4)	[97.8]	
固定資産税	2,177,022	1,981,712	91.0	
(構成比)	(47.0)	(46.6)	[89.4]	
市町村税合計	4,630,716	4 255 329	716 4 255 329 91.9	
(国保除く)	和		[90.5]	

<公共施設整備状況>(平成23年度) ※のみ平成24年度

小学校 ※	5	校	プール	0	か所
中学校 ※	4	校	児童館	0	か所
幼稚園 ※	4	遠	老人福祉施設	10	か所
保育所	5	か所	病院•一般診療所	21	か所
図書館	1	か所	道路改良率	47.4	%
公営住宅	671	戸	道路舗装率	56.8	%
公民館等	2	か所	上水道等普及率	97.0	%
体育館	1	か所	汚水処理普及率	89.6	%

<主要施策等>

(1)主要施策実施状況

(百万円)

①主安旭束夫旭认 沈					
名 称	期間	内 容	概 算事業費		
本庁舎災害復旧 事業	H25	本庁舎建設に伴い、基本設計・実施 設計を行う	159		
災害公営住宅整 備事業	H25 ~ H26	市営手綱住宅(26戸)の建設工事	515		
公営住宅避難設 備整備事業	H25 ~ H27	市営高浜住宅避難用外階段を整備する	385		
放射線健康検査 経費	H25	子どもたちの健康影響不安を解消す るため甲状腺超音波検査を行う	19		
防災行政無線整 備事業	H25	防災行政無線の戸別受信機を沿岸地 域の要援護者, 福祉施設に配置する	19		

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・東日本大震災復旧復興(本庁舎再建)に向けた対応・企業誘致の推進
- ・人口減少と少子・高齢社会への対応 ・行財政健全化施策の推進
- ・住民との協働による魅力あふれるまちづくりの推進

- <特色ある行政> ・構造改革特区による私立通信単位制高校に関する法令に基づく 高校への支援・21世紀高萩ビジョン「こころの里Cityづくり」構想の推進
- ②「こころの里Cityづくり」の推進 ②高萩ブランドの創出 ③次世代「萩っ子」の輩出 ④生涯現役社会の創出